

## 総合福祉学研究科福祉心理学専攻福祉心理学分野 修士課程 カリキュラム

区分	授業科目	単位数		履修年次	備考
		必修	選択		
I (必修科目)	福祉心理学特論	2		1年以上	12単位必修
	心理学研究法特論	2		1年以上	
	福祉心理学特別研究 I	2		1年以上	
	福祉心理学特別研究 II	6		2年	
II (選択演習科目)	発達・教育心理学演習		2	1年以上	4単位以上選択履修
	臨床心理学演習		2	1年以上	
	社会心理学演習		2	1年以上	
	神経・生理心理学演習		2	1年以上	
	健康・医療心理学演習		2	1年以上	
	司法・犯罪心理学演習		2	1年以上	
III (選択科目)	人格心理学特論		2	1年以上	14単位以上選択履修
	認知心理学特論		2	1年以上	
	教育臨床学特論(教育分野に関する理論と支援の展開)		2	1年以上	
	心の健康教育に関する理論と実践		2	1年以上	
	家族心理学特論(家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)		2	1年以上	
	人間関係学特論(産業・労働分野に関する理論と支援の展開)		2	1年以上	
	老年心理学特論(福祉分野に関する理論と支援の展開)		2	1年以上	
	犯罪・非行心理学特論(司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)		2	1年以上	
	精神医学特論(保健医療分野に関する理論と支援の展開 I)		2	1年以上	
	障害児・者の心理特論		2	1年以上	
	臨床発達心理学特論		2	1年以上	
	発達障害者教育学特論		2	1年以上	
	特別研究講義 I		1	1年以上	

\* 修了要件は、30単位以上とする。

\* 履修方法は、必修科目12単位・選択演習科目4単位・選択科目14単位以上で、合計30単位以上修得すること。